



寿光園だより

第 0068 号

平成30年11月 発行

制作：寿光園広報担当

<http://www.jyukouen.or.jp/>



今年も開催、寿光園祭り!!



8月4日の午後より「寿光園夏祭り」を開催させていただきました。危ぶまれた天気も直前になって快晴となった為、施設外での花火も含めて予定どおり実施させていただきました。来園してくださった御家族の皆様方にも厚く御礼申し上げます。ボランティアとして余興を披露してくださった「夢子舞」「石川よさこい踊り隊」の子供達を見て利用者様の笑顔も絶える事はありませんでした。また「根宿消防団」の祭り太鼓に合わせて意気揚々と歳を忘れたかのように踊られる利用者様もおられました。

来年以降も、このような場を提供できるよう職員一同努力して参りますので、まだ来園した事のない御家族様もどうぞ参加をよろしく御願いたします。



矢吹中学校・泉崎中学校 職場体験



9月11日、12日の二日間、矢吹中学校と泉崎中学校より生徒の皆様が職場体験に来てくれました。利用者様の健康を守る大切な環境整備である館内消毒作業も体験していただきました。しかし、ただ隣に座って話すことも実は大切な仕事で身近な会話から「生活の悩み」というのを発見します。短い時間でしたが業務を体験していただき、本当にありがとうございます。



「実りの秋」を迎えて

皆様には日頃から寿光園に対しましてご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
久しぶりに“日本晴れ”と云われる穏やかな秋晴れが空の隅々まで行きわたって実りの秋に相応しく感じます。

私が幼いころに見た空の青さと色合いは同じですが、漂う雰囲気少し違いを感じます。以前は、「実りの秋」と聞くと、何か生活の豊かさを感じていましたが、近年は経済優先主義が蔓延り、その豊かさを感じる感性の閾値が大きくなってしまったのでしょうか。早いもので正月を迎えたと思っていれば既に10月。「光陰矢の如し」です。その間、園では節分の豆まき、岩瀬牧場へのお花見、園前庭での夏祭り、敬老会などが浮かんできます。また、ボランティア来園で児童・生徒たちが織り成す各種発表や利用者の方との触れ合い、踊りの披露には目を輝かせ、顔のほころぶ様子がとても印象的で、心から楽しみ喜んでいる利用者様の姿がありました。訪れていただきましたボランティアの方々に敬意と感謝を申し上げます。特にボランティアの方々の環境整備、草むしりや雑巾づくり、窓ふきなど心を込めてご尽力くださったお一人おひとりに改めて感謝申し上げます。

一方、この夏は猛暑という言葉がぴったりの暑い日の連続とか、東日本と西日本の気象の相違が歴然としており、西日本では梅雨前線の停滞だけではなく、聞きなれない「線状降雨帯の形成」による豪雨、大水害など、自然の猛威を感じざるを得ません。亡くなられた方のご冥福と被災された方々には衷心よりお見舞いを申し上げます。

今年になって特に感じますのは、若い方々の活躍かと思えます。日本卓球界の張本選手の世界戦での快挙、女子スキージャンプの高梨沙羅選手の通算54勝や将棋の藤井棋士の棋界最年少の快進撃などに代表されますが、「天晴れ!」と喝采を送った人はきっと大勢おられたことと思います。陰になって見えてこないそれぞれの方の努力の積み上げの成果であることを、介護に携わる私たちも励みと目標にして職員共々介護に邁進して参ります。皆様のお幸せとご健康をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

寿光園園長 黒河内 滋





地域の子供神輿が
来てくれました。



真冬の脱水症状や熱中症に御用心!!

今年の夏は暑い日が多く、各地で30℃超えが当たり前となり、ニュースでも多く聞かれたのが「熱中症・脱水に注意してください」という文言で、それが毎日のように繰り返されていました。しかし熱中症や脱水は冬にも注意が必要です。

●脱水症が発生しやすい状況

- 👉 閉めきった室内でコタツやストーブなどを稼働しつづける。
また、加湿器などにより湿度が異常に高い状態。
- 👉 寒い夜のトイレを敬遠するあまり、水分を控える。
電気毛布を高く設定しつづけ、身体が火照り続ける。



もともと高齢者というのは身体の水分が少なく脱水症になりやすい傾向にあります。また糖尿病を患い多尿である方はもちろん、浮腫みを取るために利尿剤を内服されている方も、尿で排出される水分は多いです。水分補給が困難な疾患や、飲み込みが悪く敬遠しがちな人はもちろん、何より「認知症」によって喉の渇きの自覚すらない方もおられます。

過度の厚着や暖房を避けて、バランスの良い室温で生活をしながら、複数回にわけて水分を摂取するようにしてください。また水のみならず果物やゼリーなど水分の代用となる飲食物を摂取することも効果的です。

冬期間における面会制限について

- 面会場所の制限
- 体調を優先した面会のお断り
- 園内でのマスク装着と手指消毒
- 感染症流行期における面会制限

当施設では「感染症対策委員会」を設置しており、冬季期間における感染症の流行具合を常に警戒しています。現在11月1日時点では面会場所の制限等実施していませんが、風邪やインフルエンザの流行に伴い、対応を段階的に引き上げさせていただきますので御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

【寿光園・感染症対策委員会】



四季の歩み

少しでもいいから季節を感じていただきたくて、利用者様の周囲に季節ごとに毎年様々な小物や花瓶を飾らせていただいています。笹を取ってきて短冊に願い事を書いてもらいました。10月に月見団子を飾って見たら、昔の十五夜のお供え物について話してくださる利用者様もおられました。紫陽花を飾り、裏に自生している百合を飾り、チューリップや彼岸花も飾り、それを見て季節を感じていただければ幸いです。



敬老会

9月28日、少し遅くなりましたが寿光園でも「敬老会」を実施させていただきました。来園して下さった御家族様も本当にありがとうございます。当施設の園長より花束を受け取る時の仕草や顔がどこか誇らしげであるのがとても印象的でした。利用者様代表として祝辞を述べた男性利用者様も気持ちが高まり涙ぐんでしまう姿もありました。今年は表彰された利用者様への御祝いの品だけではなく、全ての入所者様を対象に寿光園よりこれからの寒い冬を暖かく過ごしていただけるように、「膝掛け」を贈呈させていただきました。



寿光園ではデイサービスをはじめ、特養老人ホームでも様々なイベントや行事を実施させていただいておりますがそれ以外においても、体調を見ながら利用者様個別外出の企画を実施しています。外食をしたり、隣の田んぼアートを観るドライブなども実施させていただきました。御家族におかれましても、外出や外泊等の御相談をいつでも受け付けております。

担当者よりご家族様へ

入所者名： 様
担当職員：

来園して下さったボランティアの皆様

平成30年5月8日 民生委員ボランティアの皆様
平成30年11月10日 三神日赤奉仕団の皆様

ご多忙のなか、本当にありがとうございました!!

